

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 婦人保護事業およびDV対策の動向、実施機関（所長や婦人相談所等）の役割を説明できる。	1. 婦人保護事業・婦人相談所の機能・役割 1) 婦人保護事業・婦人相談所の今日的課題 2) 困難な問題を抱える女性に対する支援の在り方	外部講師（厚労省） 外部講師		A 1.5 A 1.5	
2. 暴力・虐待の被害等の問題を抱える女性と同伴児童へのケアの基本的視点と、それをふまえた一時保護の実施について、説明できる。	2. 暴力・虐待の被害等を受けた女性と同伴児童へのケアの基本的視点 1) 婦人保護（母子支援）の関する関係機関（児童相談所等）との連携 2) DV被害者・性暴力被害者の支援に共通する心理的支援（トラウマケア）の基本的な考え方と婦人相談所の役割 3) 一時保護中のDV被害母子へのケアと対応（事例検討）	外部講師 外部講師 外部講師		A 1.5 A 1.5 B 4.0	
3. 暴力・虐待の被害等の問題を抱える母子の保護・支援における関係機関（若年女性や性犯罪被害者の支援機関を含む）との連携・協働の意義をふまえ、現状の事業運営の課題を整理し提示できる。	3. 事業運営・関係機関連携の現状と課題 1) 婦人相談所運営および他機関連携の現状と課題 2) 性犯罪被害者支援機関における実践と婦人相談所との連携 3) 若年女性支援を行う民間機関における実践と婦人相談所との連携	院内講師 外部講師 外部講師		B 2.0 A 1.5 A 1.5	
4. 所属組織ないし地域における保護支援における連携の課題をふまえ、保護支援の充実にむけた組織的取組みに関する企画を、具体的に立案することができる。	4. 保護支援の充実にむけた取り組み推進のための企画 1) 女性と同伴児童へのケア・地域での自立支援の強化に向けた事業企画演習 2) 企画案報告会	院内講師 院内講師		B 1.8 B 1.5	
5. その他	5. その他 1) 修了時評価	院内講師		E 0.5	
		小計		18.75	
時間数	集合	A B C D E			
	オンライン	A 9.0 B 9.25 C 0.0 D 0.0 E 0.5		合計	18.75
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）